



「北上川の洪水 洪水への備え」

開催概要

- 開催日時 令和6年7月17日(水) 13:35~14:25
- 開催場所 岩手県立黒沢尻工業高等学校 土木情報室
- 参加者 土木科 3年生 17名
- 講座目的 北上川の水害の歴史を知り、河川防災のあり方を理解する

実施内容

今回の出前講座は、岩手県立黒沢尻工業高校からの依頼で、当事務所職員が高校に出向いて出前講座を行いました。

まず最初に北上川の特徴を紹介し、過去に岩手県内を襲った災害を振り返りながら国土交通省が進めてきた治水対策について説明しました。

次に近年の気候変動を踏まえた水災害対策として現在国土交通省が進めている「流域治水」について説明し、洪水に備えるため避難の仕方や非常時の持ち出し品、河川情報の入手の仕方について説明しました。

参加した生徒は、自分達が1歳の時(平成19年9月)、洪水で北上市の展勝地が大きく浸水した写真に驚いていました。また、ハザードマップを初めて見る生徒が殆どで、学校や自宅周辺が安全なのか確認したり、地震災害と風水害で避難場所が異なる事を学習していました。

来年北上市を離れて新天地で生活する生徒は、その土地のハザードマップを確認し、水害に対する防災意識を持ち続けていただきたいと思います。

実施状況



講義の様子



ハザードマップで北上市内の浸水深を確認